

# 一般質問

## 町政を問う 3月定例会

### 一般質問に16名中12名が登壇



町のさまざまな問題・課題について、議員が町に考えを問うのが一般質問です。議員は政策提言も含め、質問することができます。ここでは、質問した議員ごとに一項目を要約してお知らせします。今回より一般質問のライブ・録画配信が始まりました。顔写真横の二次元バーコードからご覧になれます。※一般質問の記事に関しましては、各自が編集したものを掲載しています。

## 文化財の保存・管理のための体制強化を

### A 適切に保護していくことは非常に大切なこと



現在も回り続ける貴重な水車

#### その他の質問

- ・TSMC進出に対応するための体制強化と都市計画の見直しについて
- ・結婚新生活支援事業について



豊瀬 和久議員



**Q** ①文化財指定を申請するためのルールは。  
 ②地域から文化財に関する情報提供を受ける体制整備が必要ではないか。  
 ③町の文化財指定基準を策定すべき。  
 ④文化財保護協会が必要ではないか。

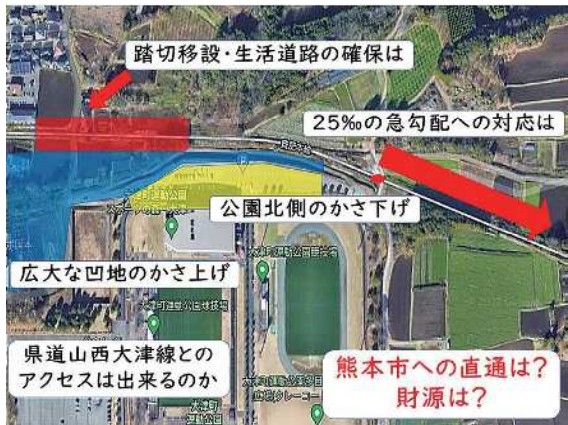
**A** 町の歴史や文化財などを長く調査研究されている方や、グループの皆様は町にとっても貴重な財産であると思う。その方々に意見を伺いながら、どのような組織づくりが求められているのか、意見交換をしたい。  
 (教育部長)

## Q 困難な新駅計画を改め空港アクセス線推進を

A 有効性を認識している、十分に踏まえ検討する



時松 智弘議員



無理筋の新駅計画をやめ空港アクセス線上に新駅を

Q 県は、空港アクセス鉄道の三里木からの延伸案を凍結し、原水や肥後大津駅からのルート再検討を行うと発表をした。JR側も、建設の起点は肥後大津駅が望ましいと何度も答えている。現状、町が考えている豊肥本線上の新駅設置は法令上、技術上困難な課題が多く、現美的で無い。近隣市町村の意向も含め空港アクセス線上に設置を検討すべきではないか。技術的な問題、見地を有する人たちの意見を集約できれば、町長が公約しているスポーツの森駅は空港アクセス線上に効果的に設置できると考える。検討委員会の設置は考

A 豊肥本線上にスポーツの森駅をつくるより空港アクセス鉄道の肥後大津ルートの可能性を踏まえた提案と思う。空港アクセスルートの可能性が新たに出てきた状況から、そのように私も考えており、いずれの場所への駅設置を前提に進めるかについて、当初の想定と変わる可能性も当然にあると考えている。私も部長等にもそのような構想を示し、アウトレットモールの実現等周辺の開発による呼び込み等を含め、町として、ぜひ取り組みたいと考えている。熊本空港アクセス線の県やJRの動き等を踏まえ、慎重に協議し、対応したい。(町長)

### その他の質問

- ・住居バリアフリー対策について
- ・台湾との交流施策について

## Q JR瀬田駅周辺に民間不動産の誘致

A 都市計画をはじめとする法令の確認など、整理をする必要がある



山本 富二夫議員



JR 瀬田駅

Q TSMCが菊陽町に進出し工場の建設が今年四月始まる。それに伴い、多くの従業員の転勤し、住まいの確保を求めている。TSMCと関連会社の従業員の住む家の確保を県や周りの市町村は、取り組まなければならない。JR瀬田駅周辺は、開発の最も適した地域だと私自身感じている。工場から、三十分以内の便利な地区にあり、町は美咲野団地くらい、大型団地の誘致を真剣に取り組むべきだ。

A TSMC自体の方針が固まらないな投資家の方々も、大きな投資に慎重になっている状況があると伺っている。民間開発業者の誘致については、どのような環境を整えば、町全体が発展する形での開発を促進できるのかを研究分析するとともに、情報を適切に集め、町それぞれの地域特性などを適切に情報発信し、地元住民とも相談し、丁寧に対応していきたいと考えている。(町長)

### その他の質問

- ・あけぼの団地の4階5階の空室対策
- ・三吉原北出口線の4車線化を



## Q 大津町歴史文化の日制定を

### A 歴史文化の継承を関係団体と連携し取り組む



大塚 益雄議員



上井手公園

その他の質問

・人口増に伴う行政区の区割りについて

Q 町には多くの歴史文化財があり、大切に保護管理していく必要がある。上井手沿いの塘町筋は参勤交代の宿場町として栄え、江藤家住宅や第十一代横綱不知火光衛門墓石、また、梅の造花や銅銭糖など多くの歴史文化財がある。

A 町民に歴史文化の魅力を知って頂き、歴史文化伝承館を活かしながら、関係団体と連携し、多くの方に郷土愛を育む機会として取り組みたい。また、町のホームページなども充実させ魅力的かつ効果的な情報発信に努めたい。(町長)

A 文化の日に合わせて大津町文化祭を例年開催している。今後も観光協会やスポーツ文化コミッションなどとタイアップしたイベントを開催し、人材の育成や若い方々へ継承ができるよう取り組みたい。(教育部長)

## Q 完全復活へ国重要文化財「江藤家住宅」

### A 新「広場」と共に地域活性化へ発信



大塚 龍一郎議員



「江藤家住宅」に接する「広場」誕生

Q 「活かした文化財住宅」として令和3年春に主屋が復旧したが、国重要文化財の指定から外れている整備に国、県及び町と個人負担の割合について。

A 「まもろう会」の協力には大変感謝している。次世代に継承できるように協議を重ねていく。ガイドやボランティアの育成に関し町内の学校にも呼びかけ地域の文化財を学ぶ機会を広げる。大津南小の総合学習の中で地域の郷土愛を育んでいく。担当職員の引継ぎや指導育成に努める。地域の歴史、文化を長期的に研究する文化財担当者として学芸員の新規採用を予定している。(教育長・教育部長)

その他の質問

・南部地区交流広場の役割

## Q 「非核平和都市宣言のまち大津」の横断幕を新庁舎に掲げて

### A 横断幕を掲げて、町の姿勢を示し・啓発を図る



荒木 俊彦議員



#### 非核平和都市宣言・・・大津町

世界の恒久平和は、人類の共通の願望である。しかるに、米・ソ超核大国による核軍拡競争は拡大均衡をめざすという口実ですます激化し、世界の平和と安全に重大な脅威と危機をもたらしている。

わが国は、世界唯一の核被爆国としてこの地球上に広島、長崎の惨禍を再びくりかえしてはならないと訴えるものである。

大津町は、平和憲法の本質にのっとり「非核三原則」を将来ともに遵守し、あらゆる国のあらゆる核兵器の廃絶を全世界に強く訴え核兵器の全面撤廃と軍縮を推進し、もって世界の恒久平和達成をめざすものである。

ここに大津町は「非核平和都市」の宣言を行うものである。以上決議する。

1984年9月22日 大津町議会

#### その他の質問

- ・国保加入者のコロナ感染者に救済を
- ・あけぼの団地に来客用駐車場が必要

Q ロシアによるウクライナへの侵略戦争に、世界中から非難と抗議の声が上がっており、大津町議会も、抗議決議を上げた。ロシアのプーチン大統領は、核兵器の先制使用まで言及した。万が一でも、核兵器が使用されれば、人類の滅亡につながる。大津町は「非核平和都市」宣言の町であり、新庁舎にも、この横断幕を一刻も早く掲げて、核兵器のない平和な世界を発信するべきではないか。

A 大津町は、日本非核宣言自治体協議会に加入しており、本協議会でもロシア宛てに抗議文を發出し、平和的解決の話し合いを強く求めている。役場庁舎に横断幕を掲げて広くアピールすべきではないか」という提案について、町の姿勢を示し、広く啓発を図るためにも、横断幕を掲げるよう進めたい。今後とも、非核宣言自治体協議会と連携して、平和に関する事業や普及啓発に取り組んでいきたい。(町長)

## Q 町の活性化に向け積極的な景観保護を

### A 発展・開発、景観の双方を両立させる



三宮 美香議員



庁舎4階からの眺め

Q TSMCの進出により、今後、高層建築物が増え大津町の景観が損なわれる可能性がある。世界かんがい施設遺産に登録された上井手も、昨年は教育旅行で県外からの学生が訪れている。景観条例を制定することにより①安心安全な生活環境②空き家対策③通学路など生活道路の整備④文化遺産の効率的な活用⑤将来を見据えた都市開発計画⑥阿蘇と熊本を見渡す眺望の保全、以上の効果が期待できる。大津町を魅力的な町にし、活性化させるためには景観保護条例が必要ではないか。大津町は、町全域が都市計画区域となってお

A 景観条例を制定し高層建築物に制限をかける用途以上の制限と土地の利用に対する制限が生じるため、状況を総合的に判断し地域に適した開発誘導を進めることが、町の景観を守りながら開発を促進していくということにつながる。(都市整備部長)

#### その他の質問

- ・商業施設の誘致について

## Q 山村広場トイレの浄化槽による水洗化

### A 水洗化は急務



坂本 典光議員



今どき珍しい汲み取り式のトイレ

#### その他の質問

- ・アサリ貝産地偽装事件からの教訓
- ・大津町教育委員会点検評価報告書について

**Q** 山村広場には野球場とテニスコートがあり、このトイレは今どき珍しい汲み取り式である。私は5年前に水洗化するよう提言した。

**A** その時、担当部長はこの地域には下水道整備計画があるので水洗化したと答弁されている。しかし、遅々として下水道工事が進まないの合併浄化槽を使った水洗化を提言するものである。

**A** 山村広場は、スポーツのできる広場として、平成3年に整備され、ソ

フトボール、テニス、サッカー等で年間約1万人が利用されている。山村広場については、下水道整備計画に入っている。現在は、下流側に当たる大林瀬田を整備中であり、上流側の山村広場までの下水道整備についてはもうすこし先になる見込みである。しかし、衛生面からも水洗化は急務であることから、議員提案の浄化槽による水洗化について費用面や設置条件など今後調査検討する。(町長)

## Q 情報提供のあり方や質の改善を行わないか

### A 情報の整理方針や役割分担など準備を進めていきたい



大村 裕一郎議員



大津町ホームページ

#### その他の質問

- ・認定農業者の周知について

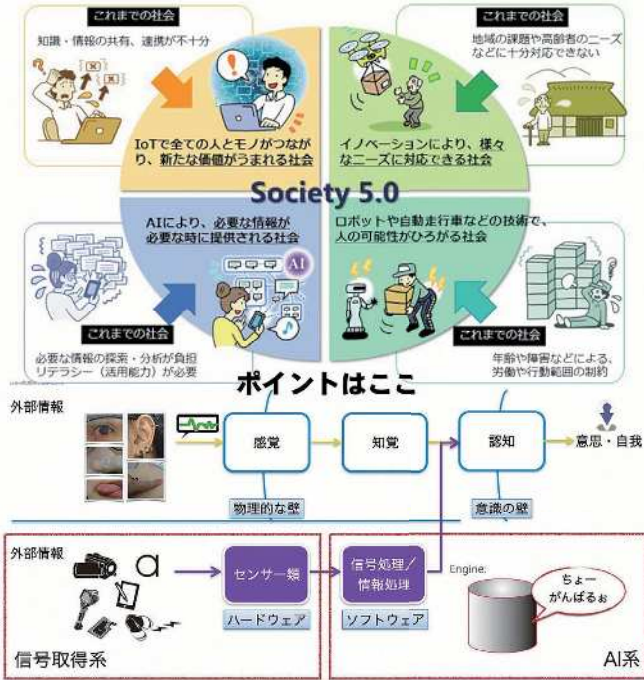
**Q** 今現在、情報を得る手段は、ウェブサイトを、動画、SNS等が主流になってきており、大津町のホームページへのアクセスも増えることが予想される。今のうちから情報提供の在り方や質の向上の方法を早急に検討、改善を行えば、窓口対応や電話対応にかかる時間の短縮、住民サービスの向上につながるのではないかと。

**A** ホームページは、町民の皆様には様々な情報をお伝えするための非常に重要なツールである。閲覧した際に必要としている情報がすぐに把握できるように、各分野の情報をわかりやすく整理するとともに、見やすく使いやすいものにしていくことが急務だと考えている。ホームページはもちろん、広報紙や公式LINEなどのSNSも含め積極的な情報発信に向け全庁的に取り組んでいく。(町長)



永田 和彦議員

## 施政方針について



- Q 新型コロナウイルスについて
  - Q 命を守る徹底した防災・防犯対策について
  - Q 子育て支援・教育環境日本のまちづくりについて
  - Q 人生100年時代を見据えた福祉について
  - Q 活気とにぎわいを生む仕組みづくりについて
  - Q 町内産業支援と活性化について
  - Q 町民に、より信頼され、愛される役場の実現について
  - 以上、7点質問しました。
- ※ 町民の皆様にお問い合わせ申し上げます。  
 議会だよりの内容はそれぞれの主観に基づいて書かれていますので、実際の議会内容とは違うと思われるものもあります。  
 QRコードもしくは大津町HPから議会へと進まれて録画記録をご覧ください。

## 議会 ICT 推進

- ① 議会を広く公開
- ② 経費削減

インターネット議会中継ホームページより

「大津町議会を広く町民に公開するために行う映像配信に關し必要な事項を定める要綱」が一部改正されました。

利用許可申請書を提出し、許可を受ければ、議会録画映像及び音声複製し利用することが出来るようになりました。



### 映像配信に 関する要綱



ペーパーレスによる削減のイメージ

紙媒体と併用しながらタブレット操作に慣れ、可能な部分からペーパーレス化を行い、資源および経費の削減に向けた取り組みを進めていきます。

昨年タブレットを更新しファイル共有システムを導入、新庁舎の完成に伴いWi-Fi環境が整備されたことによりタブレットを活用した議会運営について一定の環境が整いました。

### 新議場における ペーパーレス化 推進